





	生地	サンプルの重さ	感じたこと
	綿ローン  リバティと同程度の厚みや質感です。さらっとしていて、縫いやすい生地です。	62g	軽いですが、地の目が歪まず安定しているので体の凹凸がある体型の場合は、体に沿いにくい、という着用感があります。 凹凸のあまりない体型の人は違和感がないと思います。地の目が歪みにくいという事はとても縫いやすく、初心者向きです。 最初の1枚はここからでも良いと思います。
	ポリエステル  薄手で滑りやすく、縫いにくそうに感じます。	75g	こちらも軽く、それでいて、するっと体に馴染むしなやかさを備えています。その分、多少は縫いにくくなるわけですが、しなやかさがあると布帛素材でも体に馴染んで、とても動きやすく、涼しく、着心地満点でした。
	ポリエステル  ポリエステルと聞いて一般的に思い浮かぶ感じのノーマルな薄手ポリエステル。	89g	着た時に感覚的に「軽い」と感じるのは、90g前後までなのかなと思いました。 着心地はとても良いですね。 言葉が難しいですが、手からぱっと離れるようなポリエステルよりも、ほんの少し手に馴染むような、シルク感あるものが良いです。
	楊柳  シボがあるので厚みと特有のドライ感があります。うねりが強めです。	102g	夏の涼しい素材といえば楊柳で、縫いよりもアイロンが難しい、うねうねしているので直線部分をまっすぐアイロンで折るのが大変。ですが、シボがあるので体に貼りつかず、涼しい素材です。
	リネン  薄手の目の細かめの質の良いリネン。とろんとした落ち感が特徴的です。	158g	薄手のリネンなら、扱える人も多いと思います。最薄でこのくらいかな、の目安になります。 素朴なネップがあるようなリネンよりも、糸の細い光沢のあるリネンの方が、しなやかさが出るのでおすすめです。 色も豊富で、手配しやすい生地です。



店長  
(ぼっちゃりて凹凸ある体型)



パタンナー  
(細身で凹凸ない体型)

2人で話したこと

それぞれ一番着心地が良かったものを伝え合うと、紺色のポリエステルで一致しました。

- 軽いこと
- その上で(やわらかさとか、てろてろではなく)しなやかさあって、体にすると馴染む事
- 体に貼りつかないこと

がその要素だと思います。  
店長はMサイズは胸がギリギリなので、よりサンプルのバストのゆとり感に敏感で、しなやかさのないローンが一番きつく感じました。

凹凸ないパタンナーはローンは全然オッケーで、ピンクの楊柳が一番着にくかったようです。  
数字としての重さというよりも、シボがあるので、生地に厚みはないのに、むしろ透け感すらあるのに印象としてもったりした感じがある。  
でも私の体型にはむしろこれは馴染んで、楽でした。

比べてみると、意外と差があります。

5枚サンプルがあって細かく検証した話であり、1枚1枚は基本的に何も問題ないです。  
あえて比較すればいろんなことが見えてきます。

店長の場合は、同じ寸法で作っているのに、生地が違ふとこんなにもサイズ感にはっきりとした違いを感じるのが驚きで、これからの生地選びの、非常に重要な視点を得られたなと思っています。